

# 県大 jiman

滋賀県立大学広報誌  
創刊号 001  
July. 2007

8月 4~24	インターンシップ (～9月下旬)
3	金 企業研究会 (病院合同説明会)
4・5	土・日 オープンキャンパス2007
5	日 夏季休業開始
6	月 集中講義期間 (～10日)
7・8	火・水 大学院入学試験 (工学研究科博士前期課程)
8	水 大学院入学試験 (工学研究科博士後期課程)
9	木 3年次編入学試験 (工学部)
下旬	荒神山ロックフェスティバル
29	水 第2回琵琶湖塾 講師:寺脇 研氏 (京都造形芸術大学教授)
30	木 大学院入学試験 (人間文化科学研究科生活化学専攻博士前期課程)
9月 1	土 3年次編入学試験 (人間看護学部)
18	火 集中講義期間 (～21日)
19	水 第3回琵琶湖塾 講師:有森 裕子氏 (オリンピックメダリスト)
20	木 3年次編入学試験 (環境科学部)
26・27	水・木 大学院入学試験 (環境科学研究科博士前期課程)
27	木 大学院入学試験 (人間看護学研究科修士課程)
28	金 大学院入学試験 (環境科学研究科環境計画学専攻博士後期課程)
30	日 夏季休業終了
10月 1	月 後期授業開始、後期公開講義開始
3	水 第4回琵琶湖塾 講師:竹中 平蔵氏 (慶応義塾大学教授)
13	土 第2回就職対策講座 (一般常識試験対策セミナー)
18・19	木・金 大学院入学試験 (人間文化科学研究科地域文化学専攻博士前期課程)
24	水 第4回就職ガイダンス (キャリアデザインセミナー)
31	水 第5回就職ガイダンス (就職活動直前対策セミナー)
11月 8	木 「湖風祭」前日準備 (全学休講)
9~11	金~日 大学祭「湖風祭」
12	月 「湖風祭」後片付け (全学休講)
14	水 公開琵琶湖塾 講師:姜 尚中氏 (東京大学情報学環教授)
17	土 第3回就職対策講座 (SPI試験対策セミナー)
25	日 特別選抜試験
28	水 第6回就職ガイダンス (就職活動体験談)
29	木 3年次編入学試験 (人間文化学部)
12月 5	水 第7回就職ガイダンス (業界研究・企業研究セミナー)
15	土 第4回就職対策講座 (エントリーシート・履歴書対策セミナー)
18	火 集中講義期間 (～20日)
19	水 第5回琵琶湖塾 講師:下村 満子氏 (ジャーナリスト)
23	日 冬期休業開始
25	火 補講期間 (～28日)
1月 4	金 冬期休業終了
8	火 集中講義期間 (～16日)
12	土 第5回就職対策講座 (論文対策セミナー)
15~24	火~木 企業研究会 (学内合同企業説明会)
16	水 第6回琵琶湖塾 講師:石丸 次郎氏 (アジアプレス所属ジャーナリスト)
19・20	土・日 大学入試センター試験
26	土 第6回就職対策講座 (面接対策セミナー)

The University of Shiga Prefecture

## 特集

クローズアップ県大人  
あなたにとって県大とは? 2

「OO」な県大LIFE - 県大人発掘調査 -  
たくさんの県大人を発掘しました。 4

学生企画 県大×soulfood  
県大周辺の魂のこもった食をもとめて。 6

県大Report

Labo Report  
県大jimanな研究室。今回は環境科学部 近藤研究室です。 8

Class Report  
あの授業はどんな授業?今回は工学部機械設計演習I~IIIです。 8

After School Report  
クラブ・サークルの紹介。今回は劇団NewAceCrew101です。 9

県大 Book Review  
今回は県大の先生が執筆した本を紹介します。 9

トピックス&インフォメーション 10

県大イベントカレンダー



「県大jiman」について  
琵琶湖と滋賀の自然をイメージカラーにし、胸を張って「自慢」する、明るく前向きに応援する気持ちをロゴにデザインしました。

滋賀県立大学  
The University of Shiga Prefecture

滋賀県立大学の広報誌「県大jiman」をついに創刊することができました。滋賀県立大学が持つキラリと光る「jiman」などを紹介する広報誌です。創刊号の特集では、様々な場面で活躍する「県大人」にスポットを当てて紹介します。たくさんの「県大人」の活躍を通して、「人が育つ大学」を標榜する滋賀県立大学の姿を見て欲しいと思っています。「県大jiman」をよりよい広報誌に育てていくために、今後ともみなさんのご協力をいただきたいと思いますので、ご意見・ご感想をお寄せください。

学生広報スタッフ大募集!  
広報誌作成グループでは、県大jimanの作成に参加してくれる学生を募集しています。私達と一緒に、県大の素敵な「jiman」を紹介してみませんか。デザインの専門知識がなくても大丈夫です。興味のある方は、気軽にお問い合わせください。

県大バンザイ! 広報誌バンザイ! (浅) さぼったー! (池) 次号もがんばりましょう! (河) jimanの1冊できました (亀) 広報誌で彦根の素敵なお店を再確認 (木) みんなのやる気が詰まっています! (佐) 試験と課題を天秤にかけた甲斐がありました (林) 長年の悲願達成! (東) いい仲間ができました (吉)

滋賀県立大学広報誌「県大jiman」創刊号  
発行/滋賀県立大学広報委員会  
編集/広報誌作成グループ  
〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町2500  
Tel.0749-28-8200 Fax.0749-28-8470  
URL: www.usp.ac.jp/index.html  
E-mail: webmaster@usp.ac.jp  
発行日/2007年7月30日



# 特集 close-up



## クローズアップ

### 県大人

人が育つ大学「県大」で魅力溢れる人を徹底リサーチ!

あなたにとって県大とは？



#### FILE 01

中野 優さん

近江楽座・とよさと快蔵プロジェクト  
環境科学部環境計画学科  
環境・建築デザイン専攻4回生

### 近江楽座で地域交流 “とよさと”で古民家ライフ☆



滋賀県立大学に入学してもう4年目。そして『とよさと快蔵(かいぞう)プロジェクト』で活動してもう4年目になります。つまり、私の県大生活=快蔵での活動ともいえます。このとよさと快蔵プロジェクトとは、ちょうど1回生として県大に入ってきた2004年に発足した団体。県大から車で15分ほどの豊郷町を活動のフィールドに、この町に現在100軒以上ある空き古民家や蔵の改修・活用を行っています。学生シェアハウスやコミュニティハウス、そして自分たちで運営も行っているBAR「タルタルガ」などこの3年間で改修物件は6軒になります。そんな快蔵にとって追い風となったのが、ちょうど発足1年目に県大にできた学生の地域活動を支援するスチューデントファーム『近江楽座』の存在です。この近江楽座では、活動に必要な事業費の助成、教員や専門家によるサポートを受けられます。そして学部・学科の枠を越えて他のプロジェクトのメンバーと交流することもできます。『人が育つ大学』滋賀県立大学。その中でも近江楽座はその言葉・理念を最も色濃く映し出しているひとつであり、県大が一人一人の学生の積み重ねでできていると実感できる場であると思います。

#### FILE 02

前田 壮一郎さん

県大出身野良師  
滋賀県立大学環境科学部環境生態学科1期生(1999年3月卒業)  
滋賀県立大学大学院環境科学研究科環境動態学専攻(2000年3月中途退学)  
農業法人(フクハラファーム)就職後、退職。余呉町に移住し農業を始める。

野良仕事の中で田畑と生きる喜びにやみつき!

余呉町の山里で米作りをするようになって、今年で3年目を迎えます。もともと山の景色が好きで、川の音が好きで、いつかこういう山里に住みたいと思っていたのですが、ひょんなご縁で実現することになりました。しかし、県大に来ていなければ、今のこの暮らしは無かったでしょう。在学中は琵琶湖を中心とした水圏生態系について主に学んでいましたが、次第にその興味は、水に関わりながら暮らす人々へと移行していきました。環境問題を突き詰めて考えていくと、その根っこが「暮らし」にあるように思ったからです。昔から脈々と続く伝統的な生活、考え方、風習、新しい文化や技術の登場で変わる暮らし。未来へ続いていく暮らしとは、いったいどんな暮らしなのか。そして自分にとって後悔の無い人生とは。大学とは思考実験と模倣の場です。疑似社会人として試行し、未来志向の学生という立場で様々なことを考え、経験することができました。県大には自由に素直に己の好奇心に身を委ねることのできる空気があったように、今になって思います。それはもしかすると、キャンパスの上に大きな空が広がっているからなのかもしれません。



#### FILE 03

県大を「聖地」に…

梅原 賢一郎 教授

人間文化学部地域文化学科



県大の立つ場所は地理的条件がいいとはいえません。湖南の高校の先生に進学の話をつりむけると、たいてい、「うちの子たちは京都・大阪の方に目が向いていますからね……」という答えがかえってきます。県大は、遠隔にある大学なのです。そこで、考えなければなりません。遠隔にあって、なお人を集める場所とはどこかと。それは、「聖地」や「霊地」において、ほかにはないでしょう。県大が、今後、生きのこるためには、なんらかの意味において、聖地的な性格をもたなければならないと私は思います。では、大学における聖地的な性格とはなにでしょう。  
1. 「足をはこんでなんぼ」という、かけがえのない特異性(ありがたさ)をうちだすこと。  
2. さまざまな価値(文化)の交流する寛容な場であること。  
3. 祝祭的なムードづくりを多彩におこなうこと。  
とりあえず、以上の3点を指摘しておきます。

#### FILE 04

### 今の自分を形作ってくれた 「湖風祭実行委員会」との出会い

湖風祭実行委員会  
人間文化学部生活文化学科  
生活デザイン専攻3回生  
川村 萌さん



私にとって県大とは、ありきたりですけど「出会いの場」です。ここに入学してから本当に多くのものに出会いました。それは人だったり物だったり出来事だったり様々ですが、どれも今の私を形作ってくれた、本当に大切な出会いだと思います。湖風祭実行委員会とは滋賀県立大学の大学祭を企画・運営する委員会のことですが、委員になったことで私の大学生活は大きく変わりました。学年や学部に関係なく広がった人の輪、大学の授業や課題だけでは学べない営業活動やDTPを駆使した広報物の編集、イベントの運営など。イベントの直前には、徹夜が続くこともあります。充実した日々を送っています。この春3回生になり、大学生活も折り返し地点…。大学で過ごせる時間が少なくなっていくのは寂しい気はしますが、これから出会うまだまだ多くのものに胸を膨らませつつ、今を大切にしていこうと思います。

### 広報誌に期待すること



滋賀県立大学  
そが なおひろ  
曾我 直弘 学長



昨年4月の法人化による自律的な業務運営の利点を活かして、本学では学内の情報を様々な形で積極的に発信しています。5月に大学の状況を伝える広告を新聞6紙に掲載したことや、今回新たに広報誌を発刊するのはその一環です。世の中ではwebによる情報提供が進んでいます。しかし、webを通して知りたいたい情報に辿りつくまでに手間と時間がかかります。例えばGoogleの検索エンジンで「滋賀県立大学」と入力すると一七万件ほどが出

てきます。それに「広報誌」を加えても二万四千件余りが残ります。これを絞り込むために、キーワード検索から自然言語をもとにした推薦エンジンというコンセプトの技術も開発されていますが、まだ実用化に至っていません。従って、手間・暇かけずに、直ちに知りたい情報が得られる広報誌の存在意義は高いです。自律的行動には責任が伴います。出版費が予算化されている場合には広報誌を期日通り作れば責任は一応全うできます。しかし、運

営費交付金を使って大学の判断で発行せざるを得ません。一般の読者が受け取る様々な広報誌の中で本誌が目立つためには、常に新しく多様な視点を加えていくことが必要となります。本誌の編集委員会には多数の学生が加わっており、「人が育つ大学」の名の下で毎年新しい血が入ってくる仕組みになっていることは心強いです。学生を中心としたパワーと感性に大きな期待が寄せられます。

# 特集

close-up

「ヒトが育つ大学」は  
学生だけじゃない??  
先生、職員、地域の方まで  
たくさんの「県大人」を発掘しちゃいました!

## 〇〇な県大LIFE

～県大人発掘調査員～

海外にも自慢な県大LIFE



留学生の国際交流会「Hikone VOICE」で活動中  
国際教育センター  
ウォルター・クリンガー准教授  
海外の友人に県大を紹介すると、必ず彦根の環境の良さをほめられます。ミシガン州立大学連合日本センターが近く、国際交流の場に恵まれているのもいいですね。

イロイロあるよ! 県大LIFE



看護師のたまごたち

人間看護学部1回生(紹介は左から)

山本 紗恵さん 大学では勉強はもちろんけど他にも色々出来る場所!  
榛葉 友美さん 未来看護塾やサークルも忙しいけれど頑張ってます!  
辻 香奈恵さん ほんとうにキャンパスライフを満喫できますよ。



夢がふくらむ県大LIFE

社会人学生奮闘中!

近江環人地域再生学座1期生  
辻村琴美さん

県大は、ドキドキしながら開ける「おもちゃ箱」のよう  
です。輝くおもちゃにワクワク。夢中で遊んでくたくた。  
おとなになっても、「おもちゃ箱」は忘れられません。

New Faceな県大LIFE



母校で働く県大LIFE

県大達人マーク?  
事務局教務グループ  
高谷美穂さん  
大学生活が楽しかったので母校で働くことを希望しました。学生が県大を選んで良かったなと思ってもらえるように教職員がサポートしていきたいですね。

県大初心者マーク  
事務局学生・就職支援グループ  
茶谷 忠宏さん  
地元の教育に貢献したいという思いで県大に就職しました。滋賀県、そして県大で学ぶ喜びを学生に感じてもらえるようにがんばりたいです。

母校のような県大LIFE



隠れた折り紙名人  
国際教育センター  
吉村 淳一 講師

県大は初めて定職に就いた場所で思い出が強く、今では空気や水と同じようにとても大切で、あって当たり前  
の存在になっています。

学生のアイドル☆

滋賀県立大学生生活協同組合  
羽淵 恵子さん

県大のショップは沢山のひとと出会う場所です。いつも学生さん、教職員、地域の方々からエネルギーをもらっています!

笑顔あふれる県大LIFE



エコにこだわる県大LIFE

消し回り隊で省エネ活動!

環境科学部環境計画学科環境社会計画専攻2回生  
大西 直樹さん

県大は環境系のサークルが充実していて、全国レベルの表彰を受けたサークルもあります。消し回り隊では、学内の電気使用量をチェックして光熱費の削減に取り組んでいます。

県大初の留学生  
人間文化科学研究科生活文化専攻博士前期課程2回生  
烏蘭托娅さん(中華人民共和国出身)  
環境がきれいでキャンパスも素敵、そして先生が優しいです。留学生会を立ち上げて6年、留学生も増えてきてうれしいです。

すごいことばかりの県大LIFE



新学科設置でますますパワーアップ!

工学部材料科学科  
菊池 潮美 教授

工学部長として、来年4月に新設する電子システム工学科の準備を進めています。学生の目線に立って、滋賀県の産業界に役立つ人材を育てていきたいと思っています。



人を育てる県大LIFE

とことん県大LIFE

自転車で日本1周達成!

環境科学部環境生態学科4回生  
中村 大悟さん

とことんやろうと思えば自由にやることができるとても魅力的な大学です。いろんな価値観を持った人と出会え、視野を広げることができます。

pick up!! 大学から徒歩5分!

## にしむらカフェ nishimura cafe

学生の体を想い、ココロを込めた「おふくろの味」。



生ハムとトマトのバゲットサンド (¥500)



学生は大盛OKで定食にはコーヒーも無料!

information

- ①滋賀県彦根市八坂町 3181
- Tel.0749-28-0837
- ②8:00 ~ 19:00
- ③月曜日、第2・第4日曜日

pick up!! 大学から徒歩5分!

## お食事処 兼広 kanehiro

リーズナブル&ボリューム満点!の豊富メニュー☆



お昼の混雑時にはチームプレーで切り盛り!



おすすめのハンバーグ定食 (¥700)

ご夫婦で仲良くやっておられる「お食事処 兼広」。ここのおすすめメニューはなんとといってもハンバーグ! 大学生のためにおいしく、安く、ボリュームもたっぷり。こだわりの近江牛ひき肉使用で、ご飯もおかわり OK! そんな大学生にとってありがたいお店「兼広」はなんと県大と同じ年☆卒業生も近くまで来たらあいさつに来るんだとか。また兼広の顔として宮崎の鶏をつかったこだわりのメニューも必見です!

information

- ①滋賀県彦根市八坂町 2061-26
- Tel.0749-24-5646
- ②12:00 ~ 14:30, 17:45 ~ 23:00
- ③水曜日

pick up!! 民家を改修したお店!

## Dining Kitchen old オールド



テーブルごとに家具やインテリアが違って、まるでレトロな美術館に来たみたい!!



厳選された食材が楽しめるアットホームなダイニング。

和風庭園とレトロな家具、パーカウンターやインテリアでクラシカルな雰囲気が漂う old は、民家を改修したお店。「家」をテーマに、料理だけでなく内装やライフスタイルも提案できる空間作りの随所にオーナーのこだわりがみられる。健康を気遣ったヘルシーメニュー「特製お野菜と豆腐カレー」や煮込み料理独特の優しい風味が味わえる「軽く煮込んだ清浄豚トマトソースパスタ」が人気。お昼は ¥980 ~ のランチコースもあるので何時でも楽しめちゃうアットホームなダイニングです!

information

- ①滋賀県彦根市平田町 963
- Tel.0749-27-7434
- ②11:30 ~ 14:00, 18:00 ~ 朝方まで
- ③火曜日

和風 × イタリアン!? 煮物の優しい味がトマトソースとピッタリ☆  
「軽く煮込んだ清浄豚トマトソースパスタ」(¥890)

pick up!! 大学から徒歩0分!

## カレー屋 car-ry curry-ya car-ry

野菜のあまみと癖になる辛さが good!

県大のバス停横に、お昼時になったらフランスを思わせる白い車からイイ匂いが漂ってくる...その正体は知る人ぞ知る県大の専属(!?) カレー屋さんである。野菜を細かくきざんだキーマカレーを中心に、「チーズキーマ」や「納豆キーマ」もある。ピリっとくる辛さのなかに野菜のうまみがジワっと感じられる「やみつき」度の高いカレーは一度食べるとまた食べたくなる味だ。お店を一人で切り盛りするオーナーは気さくな笑顔が GOOD! 社員だった頃に友達に作ったカレーが好評だったので、お店を始めることにしたのだそう。県大生ならば、まずは行ってみたい!



全部で4種類☆あなたはどのキーマカレーにする?!

information

- ①滋賀県立大学バス停横
- ②11:45 ~ 13:30 (大学授業期間内)
- ※雨天時は休み



# 県大 X soul food

県大 jiman 公認☆  
県大の味とお店♪

「おふくろの味」があるように、これを食べると県大を感じるという「県大の味」があるはず...。県大生が考える「これぞ県大の味!」というお店を、学生広報スタッフが突撃取材を敢行しました。全部行ったことのある人は、きっと Deep な県大生!

pick up!! 県大生 OB が経営するラーメン屋さん

## ni.co ラーメンにっこう la-men nikkou



まろやかなコクがたまらない! 日香麺「晴香」¥700

information

- ①滋賀県彦根市宇尾町 894-8
- Tel.0749-28-2035
- ②平日: 11:00 ~ 14:30, 17:30 ~ 21:00, 土日祝: 11:30 ~ 21:00
- ③月曜日、第1・第3火曜日

困ったときには助けてくれる、学生時代の友達の存在がラーメン ni.co を支える!

大学から自転車で 20 分ほどのところに県大 OB の経営するお洒落なラーメン屋さんがある。明るくスッキリとしたカフェのようなインテリアと、こだわりのモダンな器に盛られた洋食を思わせるラーメンがある。店長の西川浩司さんは学生時代はラーメン屋でアルバイトをしていたそう。人間関係専攻を卒業後、24 歳の時にお店をオープンさせた。メニューも豊富で、鶏白湯と日香麺のダシからさらに塩・醤油味を選択でき、女性でも最後までおいしく頂ける「あっさりまるやか」な味わいがとても魅力的★また一日限定 20 食のつけ麺「柚子白湯」(¥800) は柚子の風味が癖になる味! 仲が良いと評判の県大 6 期生仲間とは今でも頻りに会うのだそう。店内のデザインを手掛けたのも同期生の友達で、「大学での友達がいるからこそお店をできる」と話す。週末のピーク時には人気で待たなければいけないくらい。一度行けば必ずハマる、県大卒ラーメンマンのお味をご賞味あれ!



明るくお洒落な店内



県大出身のオーナー「にっこう」さん

pick up!! 現役県大生が経営! 豊郷の古い蔵を BAR に改修! 郷土料理と地酒をまったり味わえる空間。

## BAR タルタルーガ bar tartaruga



カクテルを作るオーナーの船田賢さんとスタッフの外池実咲さん。

近江楽座「とよさと快蔵プロジェクト」のメンバーが経営するタルタルーガは、酒蔵の街並みにひっそりとたたずむ隠れ家的 BAR。地元の人達も集い、週末は豊郷の地酒「金亀」を味わいながら笑いが絶えない。フードメニューは郷土料理「サイボシ」という馬肉のくんせいや、地元で作られた新鮮な野菜が人気。他にもサーモンと明太子のクリームパスタ (¥780) やミックスピザ (¥780) が好評☆ また、学生マスター特製の県大に流れる環濠の深緑をイメージしたカクテル「環濠 special」が味わえる! 学生が運営しているけどフードもドリンクも超本格的! 一度お試しあれ!



4色の色が素敵な地酒「金亀」

information

- ①滋賀県犬上郡豊郷町大字吉田 60
- Tel.090-3707-1810
- ②19:00 ~ 24:00 (金・土曜日のみ営業)

pick up!! 県大生がメニューをデザイン!

## La Bonne de alpha ラ・ボンヌ・デ・アルファ

オムライスやハンバーグから本格的な洋食まで幅広く楽しめるカフェ & レストラン La Bonne は、カップルの記念日や友達とのランチにオススメです☆ 今回は、特別に手軽で人気の魚料理、「いさきのソテー トマトソース添え」のレシピを教えてくださいました! 家庭でも作れる絶品メニューなのでお試しあれ!

information

- ①滋賀県彦根市肥田町 1010-1 アルファビル 1F
- Tel.0749-43-2612
- ②平日: 11:30 ~ 16:30, 17:30 ~ 21:00
- ③火曜日 (ご予約いただければ火曜日も営業致します。)

料理教室も開くおしゃれなカフェ & レストラン

### いさきのソテー トマトソース添えの作り方

材料: いさき、ソース (ダイスカットトマト 400g、玉ねぎ 1/2 ケ、にんにく適量、赤・黄パプリカ各 1/4 ケ、ナス 1/2 ケ、ピーマン 1 ケ)  
作り方: ① にんにく、玉ねぎをみじん切りにし、ナス、パプリカをサイコロサイズに切る。② にんにくと玉ねぎをオリーブオイルで炒める。③ 火が通ったらダイスカットトマトを入れ弱火で煮る。④ 残りの野菜をオリーブオイルでソテーし、③のトマトソースに入れて塩コショウで味付けしてさらに煮込む。⑤ 別のフライパンでいさきをオリーブオイルでソテーする。⑥ いさきと、煮込んだトマトソースを皿に盛り付けて出来上がり☆



# Labo Report

環境科学部環境計画学科環境社会計画専攻・近藤隆二郎研究室

## 『なんで?』を常に考えています

近藤研究室といえば、今、県立大学で最も話題提供をしてくれる研究室の一つです。近藤隆二郎先生は「五環生活」というNPO法人を立ち上げ、国宝・彦根城築城400年祭に合わせてペロタクシー※を運営するなど非常にアクティブに活動されています。

最近では研究室にいる時間もないほど忙しく、日々自らの研究領域を広げるためにスポンサーを探しています。これまでに近藤先生は、環境科学部の枠にとらわれず、日本人が海外で再現した四国八十八ヶ所めぐりのミニチュア巡礼地などの研究をしてきました。「環境なだけけど民俗とのかかわりを知りたい。人の社会に根付いたものを知りたい。」という視点を持ち、環境学と民俗学両方の視点で研究をされています。

自分の研究領域は絶対ゼミ生には触れさせないという近藤先生。そのわけをお聞きすると「自分の領域をゼミ生にさせてもしょうがない。肝心なのは学生が自分でテーマを立てて研究に取り組むこと。僕はそれをたたく役ですね(笑)」。今後の目標は?という質問に「五環生活を独り立ちさせること、OBとのネットワーク作り」、「地域生活においてゼミ生・OBがかかわっている感性をみがき社会のシステムを知ることが目標」とのことでした。最後に地域の皆様へ、という質問には「厳しくしかってほしい。厳しくたたいて打たれたところから地域の方々、ゼミ生、そして自分達を共に磨きあえるようになりたい。」と締めくくりました。



### 近藤研究室DATA

URL: <http://rconlab.ses.usp.ac.jp/>  
 研究室: B3-304  
 ゼミ生: 江口伸之、齋藤毅、倉嶋佑介、田代麻依子、久野太郎、溝江麻衣子、三輪亮介、迫間勇人、三好直樹、樋口幸永  
 ゼミ生から一言: 「1回生のとき変わった先生だと思ってましたけど... やっぱり変な先生でした」「甘いマスクにほれました」

※ペロタクシー: ドイツ・ベルリンで1997年に開発された自転車タクシーのこと。「ペロ」とはラテン語で「自転車」の意味。日本では、2002年5月に京都で初めて運行され、現在19都市で運行されています。

# Class Report

## 機械設計の基礎をみっちり

### 機械設計演習Ⅰ/Ⅱ/Ⅲ

担当教員: 南川准教授、安田助教 / 高松准教授、田邊助教 / 栗田教授、松村講師

この演習では、エンジニアを目指す機械システム工学科生が機械設計の基礎を1年半かけて「みっちり」と勉強します。受講生は最新の計算機援用設計製図(CAD/CAE)システムや制御系解析ソフトを使用して、機械の設計・仮想試作・検討を繰り返し、よりよい機械に仕上げていく過程を体験しながら、ものづくりの流れを学びます。

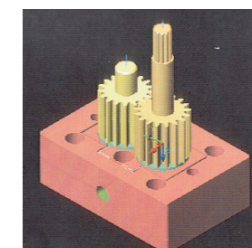
例えば演習Ⅱでは、機械部品内部の危険箇所をシミュレーションによって調べながら、部品の寸法を決める方法を学びます。授業には、受講生約10名につき1名の割合で大学院生がティーチングアシスタント(TA)として配置されていて、設計の進め方からソフトウェアの使い方など細かい点までサポートします。受講生の感想は「試行錯誤の連続で大変だけど、考える力が身につく」「課題は難しいけれどTAの親身なサポートと仲間との協力で乗り越えられた」などが多く、内容が高度で難しいだけに、得られる達成感は大いようです。



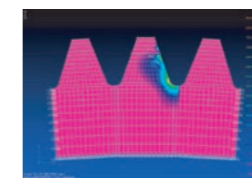
**演習Ⅰ(2年次後期)**  
 仕様を満たす設計書の作成方法とCADを使った図形描画法を学ぶ

**演習Ⅱ(3年次前期)**  
 CAEを使って設計を最適化する方法を学ぶ

**演習Ⅲ(3年次後期)**  
 コンピュータを使用した制御設計、機構解析・設計の方法を学ぶ



CADで機械を仮想的に組み立てる



歯車内部の危険箇所を調べる

## 劇団NewAceCrew101

## After School Report

### 大学の枠を飛び越えて創作活動展開中!!

劇団 NewAceCrew101 は、2001年春に滋賀県立大学「劇団深夜特急」と滋賀大学「劇団 ZERO」が一緒になり、新たな表現集団として発足した学生劇団です。発足から6年経ちますが、今までに17回の本公演と新入生歓迎公演、多数の「ショートコント」や「ショートストーリー」などの活動を行っています。

NewAceCrew101 という名前は、ある団員が見た「NewAceCar」(どこにでもあるものらしい)という台車に由来しているそうで、普段は頭文字を取って「ナック」と呼ばれています。

通常の練習は、週3日滋賀県立大学の講義室を借りて行っています。稽古場には自然と人が集まり、練習日以外に稽古に来る人も多そうです。部長の滋賀県立大学環境科学部3回生 橋本貴之さんは、「うちの劇団はとにかく元気!練習はみんなで大きな声を出しながらストレッチや筋トレ、体を使ったゲームなどをやっています。」とのこと。今年はたくさんの新入団員が入り、今まで以上に若さいっぱい、元気いっぱい活動しています。

6月からは早くも次回公演に向けた練習を行っています。次回公演は宮藤官九郎作の「鈍獣」で、9月1日に木之本町ステックホール、22日~24日に県立大学での公演が予定されています。興味のある方は、観に行ってみてはいかがでしょうか。



昨年12月に行った第16回公演「大江戸ロケット」

### 劇団 NewAceCrew101 DATA

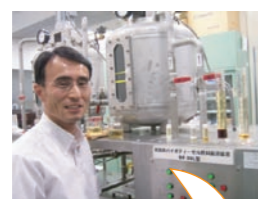
活動日: 毎週月・水・金 18:30~  
 活動場所: 滋賀県立大学 A4-301 講義室  
 団員数: 28名  
 URL: [www.geocities.jp/newacecrew101/indexx.htm](http://www.geocities.jp/newacecrew101/indexx.htm)

## Kendai Book Review

### てんぷら油で走る自動車! 「バイオディーゼル ー天ぷら鍋から燃料タンクへー」

山根 浩二 著

工学部機械システム工学科 教授  
 東京図書出版会(2006)



小学生の我が愛娘たちが大人になったときに、娘たちから「どうしてお父さんは、こんな地球になるまで何もしなかったの?」「私たちも昔のように車を運転したいなあ...」と責められないために、この本を出版することにしました。

車に乗れなくなったら、着る服がなくなったら、どうしますか?石油を自由に使えなくなる時が40年後に迫っています。石油を爆食する現代の私たちに、「今のうちに何かしないと間に合わないよ。」と投げかける1冊です。

バイオディーゼル燃料は、廃食用油などを原料として製造する石油代替燃料の一つです。なぜ、今バイオディーゼルなのか、どのようにしたら燃料として利用できるのかを解説した、見やすいサイズのポケットハンドブックです。読者から、製造方法を読んでその通りにやったらうまくいったという連絡や、食用や動物のえさにするだけでないひまわりの使い道を小学生に教える理科教育の漫画を監修してほしいという電話があったそうです。



絵はがきの意外な歴史!  
**「絵はがきの時代」**  
 細馬宏通 著  
 人間文化学部生活文化学科准教授  
 青土社(2006)

「この本は絵はがきのコレクションとしてだけの本ではなく、絵はがきというコミュニケーションの歴史としての本です」と語るのは人間行動学が専門の細馬准教授。

もともとは前作(浅草十二階)を執筆するため、明治期の絵はがきを探しているうちに、興味をもったことがきっかけとか。また、この本には県大生に関係するエピソードもあります。東海道五十三次を東から西へ順番に、時系列で消印が押された絵葉書を発見したのですが、当時の汽車の運行頻度では出来ないようなペースで消印が押されていました。何かすっきりしないで原稿を書いているときに、たまたま中山道を歩ききった学生が「そのペースでいけますよ」と言った一言が、その章を書き直すきっかけとなりました。

様々なコミュニケーション手段のある現代ですが、絵はがきというシンプルだけど不思議なメディアに人々が熱狂した時代を覗いてみてはいかがでしょうか。

## TOPICS 01

### 平成20年4月 工学部に新学科誕生！ 環境科学部、人間文化化学部の学科を再編

#### ■工学部に電子システム工学科が誕生

近年のコンピュータ技術やITの急速な発展に伴い、いまやあらゆる産業分野で、電気・電子・情報の学問領域が「ものづくり」の基盤を支えています。そこで、工学部に電気・電子・情報分野で活躍し、社会に貢献できる人材を育成するために、平成20年4月に電子システム工学科を新設します。あわせて、既存の2学科の再編を行うことで、3学科の協力・連携体制を確立し、工学の基礎教育の充実、実践的な教育を行い、幅広い工学知識を持つ技術者、研究者を育成します。

#### ■環境科学部、人間文化化学部の専攻を学科に改組

環境科学部環境計画学科の2専攻と人間文化化学部生活文化学科の3専攻を再編し、平成20年4月より、環境科学部環境政策・計画学科、環境建築デザイン学科、人間文化化学部生活デザイン学科、生活栄養学科、人間関係学科に改組することになりました。

学科の中の専攻ではなく、学科として教育研究内容を明確に示すことで、意欲ある学生の募集や学生の就職活動に有利になり、各学科の専門性を活かした領域横断的な連携も活発になることが期待できます。

現行	平成20年4月以降
環境科学部	
環境生態学科	環境生態学科(30)
環境計画学科	環境政策・計画学科(50)
環境社会計画専攻	環境建築デザイン学科(50)
環境・建築デザイン専攻	生物資源管理学科(60)
生物資源管理学科	
工学部	
材料科学科	材料科学科(50)
機械システム工学科	機械システム工学科(50)
	電子システム工学科(50)
人間文化化学部	
地域文化学科	地域文化学科(70)
生活文化学科	生活デザイン学科(30)
生活デザイン専攻	生活栄養学科(30)
食生活専攻	人間関係学科(30)
人間関係専攻	
人間看護学部	
人間看護学科	人間看護学科(60)

※(\*)は入学定員

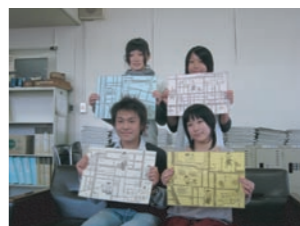
## TOPICS 02

### 満腹！「ヒコネペロリ」 人間文化化学部の学生が 彦根の食マップを製作

人間文化化学部地域文化学科、生活文化化学部食生活専攻の学生が彦根市内の飲食店調査を行い、その結果を食マップ「ヒコネペロリ」としてまとめました。

食マップは、人間文化化学部の灘本教授、武邑教授が彦根商工会議所から依頼を受け、学生42名と協力して彦根市内の1000円程度で昼食が食べられる飲食店を実際に食べ歩き、調査しました。そして学生の目で見つめた、おすすめ、感想を加えたデータベースを作り、それを地図にまとめました。

食マップ「ヒコネペロリ」には、彦根市内の5地域を対象に計84店舗の情報が掲載されています。5枚組5000セツトが発行され、彦根市内の観光地で配布されています。



## TOPICS 03

### 第1回運動会 — 青春フレンズ杯 — 開催！



運動会といえば青春！青春といえば運動会！なのに県大にはないんだね。そんな寂しい思いを抱えていたアツイ人たちが集まって、2007年5月12日(土)、滋賀県立大学開学13年目にして、初の運動会が行われました。

集まった参加者は約200名。天候は文句なしの快晴！リレーや玉入れなどの王道から、キンボールやビーチフラッグクイズといった変わり種まで用意されたさまざまな種目はどれも盛り上がりを見せました。特に全員参加の綱引き、クライマックスの本気リレーでは、全員が一致団結・これこそ青春だ！という一場面を見ることができました。やっぱり、みんな運動会大好きなんですね！しかし、この先の運動会の開催予定は未定とのことです。県大の伝統ある年中行事とすべく、これからもみんなで盛り上げて行きましょう！

## TOPICS 04

### コミュニケーション能力UP！ 「人間探求学」 始まる

今年の4月から、新入生を対象とした導入教育「人間探求学」が始まりました。「人間探求学」は、1回生前期に5〜6名の少人数で行う必修科目です。大学で学ぶために必要な能力となる自分の考えを相手に伝える能力、他人の考えを理解する能力、コミュニケーション能力を少数のグループワークを通して身につけていきます。また、大学生活の学びの基礎となる図書館の利用方法等についても学びます。

## TOPICS 05

### ガラス工学研究センター設立

ガラスの溶融・成形・加工についての製造技術を高度化するための基礎学問を打ち立てることを目的として、今年4月に工学部にガラス工学研究センターを設立しました。

ガラス工学研究センターは、日本電気硝子株式会社と締結した産学連携の協力推進のための包括協定により、3年間で1億円の寄付金を受けて設置する寄附講座「ガラス製造プロセス工学」の研究を進めるために設置するもので、学内研究者等の参画を得て共同研究を推進し、ガラス製造技術に関する総合的な研究体制を構築します。

## Information



炭原 加代  
人間看護学部人間看護学科  
教授 修士(学術)  
専門分野：母性看護学、助産学



森川 稔  
人間文化化学部生活文化学科  
(近江環地域再生学座)  
准教授 博士(工学)  
専門分野：都市計画、地方計画



奥 健夫  
教授 博士(工学)  
工学部材料科学科  
専門分野：物質科学



高田 豊文  
准教授 博士(工学)  
環境科学部環境計画学科  
環境・建築デザイン専攻  
専門分野：建築構造学、応用力学

#### 着任

#### 人事異動

#### 受賞・表彰

- 西川幸治前学長  
平成19年春の叙勲 瑞宝重光章
- 工学部 山根浩二教授  
2006年度日本機械学会関西支部長賞(貢献賞)
- 大学院工学研究科博士前期課程2回生 福島知之さん  
日本機械学会関西支部第82期定時総会講演会  
フェロー賞(若手優秀講演)
- 人間看護学部 堀井とよみ教授  
滋賀県看護功績章



北川 かほる  
人間看護学部人間看護学科  
教授 修士(学術)  
専門分野：小児看護学



長江 美代子  
人間看護学部人間看護学科  
教授 修士(MS)  
専門分野：精神看護学、  
女性看護学



西島 治子  
人間看護学部人間看護学科  
准教授 修士(社会福祉学)  
専門分野：地域看護学、  
在宅看護論



畑野 相子  
人間看護学部人間看護学科  
准教授 修士(看護学)  
専門分野：高齢者の健康に  
関する分野



西川 みゆき  
人間看護学部人間看護学科  
助手 修士(看護学)  
専門分野：母性看護学、  
助産学



玉水 里美  
人間看護学部人間看護学科  
助手 修士(看護学)  
専門分野：地域看護学

#### 事務局総務グループ

- 副主幹 有田 知浩
- 主査 宮本 喜章
- 主査 徳永 香
- 事務局財務グループ  
主査 小島 隆司
- 主査 小椋 茂

#### 事務局学生・就職支援グループ

- 副主幹 野口 久仁夫
- 主幹 茶谷 忠宏
- 事務局教務グループ  
副主幹 前田 隆
- 主事 高谷 美穂

#### 所属替え

- 環境科学部環境計画学科  
環境社会計画専攻  
教授 富岡 昌雄  
(生物資源管理学科より)
- 講師 高橋 卓也  
(生物資源管理学科より)
- 工学部ガラス工学研究センター  
准教授 吉田 智  
(材料科学科より)
- 事務局地域貢献研究推進グループ  
主幹 澤田 純子  
(教務グループより)

#### 退職

- 環境科学部環境生態学科  
教授 伏見 碩二
- 環境科学部環境計画学科  
環境・建築デザイン専攻  
講師 山本 直彦
- 環境科学部生物資源管理学科  
教授 小池 恒男
- 工学部材料科学科  
教授 廣原 日出男
- 工学部機械システム工学科  
教授 三好 良夫
- 人間看護学部人間看護学科  
教授 筒井 裕子
- 教授 森下 妙子
- 教授 高橋 里亥
- 教授 藤井 真理子
- 助手 今村 香
- 助手 正木 紀代子